

大学との連携による四条通地下道アート展「Art Under the Shijo」 提案募集

京都市では、四条繁栄会商店街振興組合及び阪急電鉄株式会社と協働し、絵画や写真の展示などの文化的な活用により、四条通地下道の活性化に取り組んでいます。

この度、四条通地下道をより一層明るく彩り豊かな空間へと変化させることを目指して、大学・学生からアート作品等の提案を募集します。

1 本事業のテーマ

「賑わいの創出」「明るく活力を感じる空間」「歩いて楽しい空間」

四条通地下道は、1963年（昭和38年）に阪急京都線が河原町駅まで延伸する際に設けられ、その後京都市が整備した通路（約90メートル）を含め全長約1,100メートルに及ぶ地下通路です。

ポルタやゼストなどのいわゆる「地下街」は、商業空間であり様々なショップで構成されていて、通路も華やかな雰囲気が醸成されています。他方、四条通地下道は、文字通り「地下道」であり、一部でショウウィンドウや広告看板を掲出していますが、それ以外に施設等はありません。

学生の若い視点で、入洛客や地元の人が歩いて楽しめるような地下空間の創出を期待しています。

2 対象となる団体

京都市内に本部又はキャンパスを有する大学及び短期大学の各団体・グループ（大学部署、研究室、ゼミ、クラブ、学生サークル等）

※ 複数の大学の学生により構成されるグループについては、構成員の半数以上が京都市内に本部又はキャンパスを有する大学及び短期大学の学生であるグループを対象とします。

3 募集内容

「募集概要」（別紙）のとおり、四条通地下道の12番出口から13番出口までの壁や柱等へのアート作品等の提案を募集します。

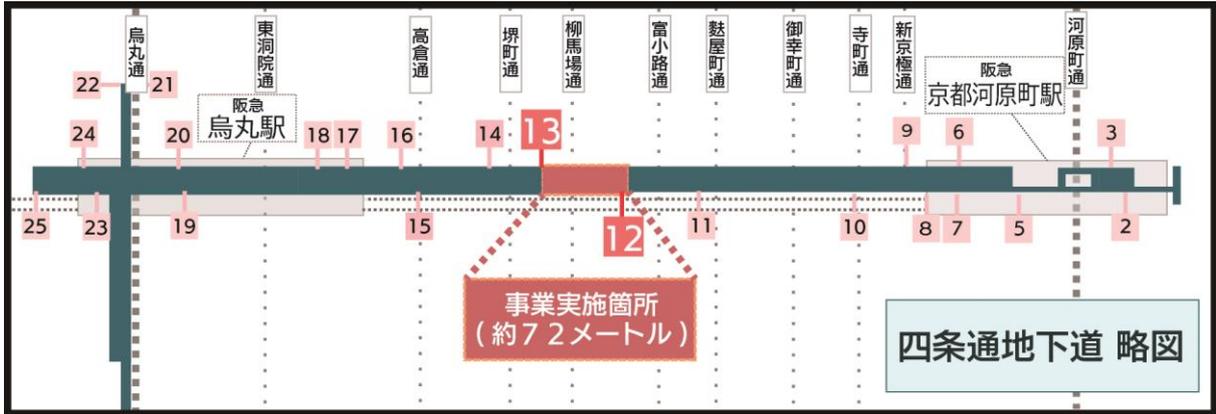
※詳細については別紙の「募集概要」をご覧ください。

4 応募締切

令和6年7月25日（木）午後4時【必着】

【参考】

- ・ 四条通地下道 略図



- ・ 昨年度の展示風景

